

|         |  |
|---------|--|
| 系 統     | 2液型シリコーン系樹脂封止材   |
| 特 長     | 1) 透明で変形性能に優れる。<br>2) 流動性に優れ、細部まで充填可能。<br>3) 高耐候性。<br>4) 硬化物は軟らかいが、自立可能。<br>5) 粘着性があるため、硬化物が切れても再粘着する。 |
| 用 途     | 1) 支承封止  |
| 配 合 比   | 主 剤：硬化剤 = 1：1 (重量比)  |
| 荷 姿     | 16kgセット (主剤/8.00kg、硬化剤/8.00kg)   |
| 外 観 性 状 | 主 剤…無色透明液状<br>硬化剤…無色透明液状<br>混合物…無色透明液状   |

可使時間の目安  
硬化時間の目安

| タ イ プ        | 冬用 (W) |    | 夏用 (S) |    |
|--------------|--------|----|--------|----|
| 温 度 [°C]     | 5      | 15 | 15     | 30 |
| 可 使 時 間 [時間] | 16     | 4  | 30     | 5  |
| 硬 化 時 間 [時間] | 40     | 15 | 41     | 10 |

※ 気温15℃以上の環境では、夏用を御使用下さい。

|             |   |
|-------------|---|
| 比 重         | 0.97±0.10 (硬化物)   |
| 貯蔵保証期間      | 14か月 (未使用、冷暗所保存)  |
| 消防法による区分    | 主 剤 指定可燃物 可燃性液体類<br>硬化剤 指定可燃物 可燃性液体類  |
| 毒物及び劇物取 締 法 | 主 剤 該当しない<br>硬化剤 該当しない  |
| 使用 方 法      | 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。<br>2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。<br>3) 空気の巻き込みがないよう型枠内にゆっくりと注ぎ込む<br>4) 硬化後、表面に塵粉塵等付着しないよう透明塗料を塗布する。  |
| 使用上の注意      | 1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイタンス、汚れの除去)<br>2) 硬化阻害を防止するため、専用プライマーを接着面に塗布する。<br>3) 打設箇所が乾燥状態であることを確認する。<br>4) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。<br>5) 可使時間内に作業を終了する。<br>6) 養生中、水と接触する恐れがある場合は、シート養生する。<br>7) シンナーや水を混入して使用しない。<br>8) 硬化後に型枠を取り外す場合は、ポリプロピレン等はく離テープを予め型枠面に設置しておく。 |

### ⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。